

情報 B 2018 年 8 月号への追加

p.40 の次ページに「表 1」を追加

* 会員ページの「情報誌閲覧・検索」ページの情報 B 2018 年 8 月号及び「abc 会員限定ページ」の翻訳文書で公開している「3 歳未満の子どもを対象としたプラスチック製の玩具及び子ども用器具」に関するフランス食品環境労働衛生安全庁の意見書は、表 1 を追加済みです。

表 1：健康リスクアセスメント用に選定された TRV 及び臨界用量と 3 歳未満の子どもへの適用性

物質	選定された TRV / 臨界用量 (情報源)	重要な影響 (元となる試験)	臨界用量	不確実係数	0~3 才児への適用性
ATBC	TRV = 1.0 mg/kg bw/d EFSA (2005)	一般毒性 (体重及び複数の生物化学パラメータに対する中程度の影響) <i>in utero</i> ばく露によるラットの 90 日試験、ラットによる二世代生殖試験 (Chase and Willoughby, 2002; Robins, 1994)	NOAEL 100 mg/kg/d	100 UFA 10 UFH 10	可 TRV を設定する際、二世代試験が考慮された (Robbins, 1994)。
DINCH	TRV = 0.4 mg/kg bw/d (NICNAS, 2012)	腎臓毒性 BASF (2005) によって実施されたラットの毒性及び発がん性併合試験	NOAEL 40 mg/kg/d LOAEL 200 mg/kg/d	100 UFA 10 UFH 10	可 TRV を設定する際、二世代試験 (BASF, 2003) 及び出生前及び後の発生に関する毒性試験 (BASF, 2004) が考慮された。
DEHTP	TRV = 1 mg/kg bw/d EFSA (2008)	ラットにおける網膜及び鼻腔への影響 (Deyo, 2008; combined chronic toxicity and carcinogenicity study)	NOAEL 79 mg/kg/d LOAEL 324 mg/kg/d	100 UFA 10 UFH 10	可 TRV を設定する際、二世代試験 (Faber et al., 2007a) が考慮された。
TXIB	TRV は設定されていない NOAEL = 30 mg/kg bw/d	肝臓毒性 ラットにおける反復毒性、及び生殖及び発生毒性のスクリーニングの併合試験 (Japan MHLW, 1993)	NOAEL 30 mg/kg bw/d	-	可 反復毒性、及び生殖及び発生毒性のスクリーニングの 2 つの併合試験 (Japan MHLW, 1993 and Eastman Chemical, 2001) が考慮された。
DOIP					

データなし

NOAEL = 無毒性量; LOAEL = 最小影響量; UF_H = 個体間不確実係数; UF_A = 種間不確実係数